

平成 26 年 5 月 15 日

大学関係者各位

第 32 回大学職員「人間ネットワーク」運営委員会

第 32 回 大学職員人間ネットワーク【6/28 福岡】（九州大学芸術工学部共催）のご案内

第 32 回大学職員人間ネットワークを九州大学芸術工学部との共催により、以下のとおり実施いたします。本会初の国立大学での開催です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

開催テーマ 「大学の使命第 5 弾」 『職員があらためて知ること・問うこと』

開催日時 平成 26 (2014) 年 6 月 28 日 (土) 11:00~17:00 終了後情報交換会

場所 九州大学大橋キャンパス (福岡市南区塩原 4 丁目 9-1)

受付 11:00~ 5 号館 2 階 5 2 5 講義室

参加費 研修会 (会員: 無料 一般: 1,500 円)

情報交換会 (会員/一般: 4,000 円)

※参加費は当日受付でお支払ください

※会場予約の都合上、情報交換会 2 次会についても出欠をお尋ねいたします

研修内容 ○キャンパスツアー ○会場校講演 ○基調講演 ○グループディスカッション

基調講演 船戸高樹氏 (九州共立大学経済学部長)

「あらためて問う “アウトカム” ってなんだ？」

スケジュール 詳細は次ページをご覧ください

参加申込み: **平成 26 年 6 月 13 日 (金)** 次頁の **申込みフォーム** からお願いします

《第 32 回 開催趣旨》

高等教育界をめぐる厳しい状況の中、「未来の人材」育成を担う我々は、国公立大学の垣根なく情報共有や課題解決に向けてとにも取り組んでいく時代を迎えています。「大学の使命第 5 弾」と設定した大テーマのもと、このたび本会初の国立大学を会場とし、会場校九州大学芸術工学部との共催により準備を進めてまいりました。まずは国立大学唯一の芸術工学部の世界規模の学びを、キャンパスツアーと安河内研究院長の講演にてお楽しみください。

ところで近年 ラーニングアウトカム、アクティブラーニング、ルーブリックなどの用語が盛んに用いられ、大学教職員が言葉としては理解していても、その本質を共通認識しなければ、組織的な取り組みへとつなげることはできません。そこで今回の基調講演では、大学マーケティングの先駆者・船戸高樹氏をお迎えし、大学人としてあらためて振り返り、踏まえるべき基本と事例を、米国の最新事情などをもとに語っていただきます。

つづくグループディスカッション、情報交換会では、大学間を超えて十分な交流を深め、明日からのさらなる参加者の意識向上や、各大学の支援に向けての情報共有・考察を進めていただきます。

これまで参加された方も今回初めて参加の方も、どうぞお気軽にご参加くださいますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 大学職員「人間ネットワーク」
竹山優子 takeyama(a)chikushi-u.ac.jp

《ながれ》

11:00 受付 5号館2階525講義室にてお願いします。

第1部 施設見学の部

11:20-12:20 キャンパスツアー

国立大学唯一の芸術工学部で、世界最大規模の環境適応研究実験施設や音響施設などをご覧ください。7~15名ずつのグループに分かれての見学を予定しております。

12:20-12:50 休憩 (学内散策や昼食などでおくつろぎください※)

※ただし、この日学食は営業していません。昼食は各自ご準備ください。

※理事・執行部は12:30-12:50 合同役員会を開催します (於・学食空きスペース)。

第2部 講演会・グループワーク

13:00-15:20 講演

* 会場校講演 九州大学大学院芸術工学研究院 安河内朗 研究院長

「国立大学唯一の芸術工学部へようこそ! (仮)」

* 基調講演 講師・船戸高樹 (九州共立大学教授 経済学部長)

「あらためて問う “アウトカム” ってなんだ?—大学教職員が共通認識すべきこと—(仮)」

15:30-17:00 グループディスカッション、総括

第3部 情報交換会

18:00-20:30 情報交換会1次会 (TENJIN TERRA テルラホール)

《アクセス》

- ・九州大学大橋キャンパス (研修会会場) 11:00~

西鉄大牟田線大橋駅東口から徒歩5分/JR竹下駅からタクシー5分 ほか
大橋駅東口出て、正面の大きな交差点「大橋駅前」(ココス大橋店などあり)を
渡ったらすぐ右に進む。次の信号「九大大橋キャンパス入口」から左。到着。

<http://www.design.kyushu-u.ac.jp/kyushu-u/access>

- ・天神テルラビル4階「テルラホール」(情報交換会) 18:00~

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通5-25-18 天神テルラビル (肌色のビル) TEL 092-732-4444

<http://www.tenjinterra.com/index.html>

《6月29日オブショナルツアー および 6月28日宿泊のとりまとめ》

詳細は最終ページ「2つのご案内」をご参照の上、ご利用の方は、以下の参加申込み項目に反映をおねがいいたします。(宿泊のとりまとめについてのみ、6月10日を締切といたします。)

《参加申込》 以下 URL より必要項目を指定してください。

申込みフォーム → 受付は終了いたしました。なお今後の変更、追加等につきましては、
直接 [takeyama\(a\)chikushi-u.ac.jp](mailto:takeyama(a)chikushi-u.ac.jp) (竹山優子) までメールをお願いいたします。

●お願い 次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ① 参加者間の交流促進のため、資料として参加者名簿を配布いたします (項目は、所属大学名・部署名・氏名・メールアドレスです)。予めご了承ください。
- ② 会員の方は身分証になりますので必ず会員証をご持参ください。なお今回総会はございません。



【大学職員「人間ネットワーク」の概要】

【設立趣旨】

我が国の私立大学においては、約半数が定員割れの状況に陥り、大学職員が激動の時代に対してどのように対処すべきかを、所属大学だけで解決していくには大変難しくなってきた。言い換えれば従来の“本学”意識から脱却して、各私立大学職員の相互理解を深めていくことが不可欠であると考え、私立大学職員同士が今まで以上に自由に、そして活発な意見交換ができる環境が必要であると1998年(平成10年)に有志私立大学職員により設立されたのが本会の始まりである。

私ども大学職員「人間ネットワーク」は、従来の情報提供型の研修会ではなく、参加者の国公私大、教職員の枠組みを超えて相互理解を深めることに重きをおき、参加者同士が深く突っ込んだ意見交換をするにより自己啓発を促し、各人が自在にコントロールできる資源の一つとして「人的ネットワーク」を提供することが目的である。

今現在それぞれの大学において直面する問題は多様化してきており、自組織のみで思考し解決していくという状況ではなくなっている。日本の大学が、国公私大の枠組みだけでなく、大学間の垣根を越え真剣に議論し、共生する時代の到来であると考えた時、大学職員は大学職員の立場で“大学職員”による“大学職員のため”の人的情報ネットワークが必要であり、そのために大学職員「人間ネットワーク」の存在が重要な位置づけとなってくるであろう。

故に多くの大学職員の方々にお集まりいただき、共に英知を出し合いながら問題解決への手がかりとなればと考える。大学職員「人間ネットワーク」は、大学が健全に共生できるための大学職員による活発な意見交換の場と成りうることを目指し、より多くの志を同じくする大学職員の方々にお集まりいただきたい。

(2014年5月)

【これまでの活動履歴】

	開催地	開催日	幹事校	主な討議テーマ
第1回	愛知県	平成10年12月		21世紀に向けての私立大学職員ネットワークのあり方について
第2回	東京都	平成11年6月	日本大学理工学部	履修登録システムの事例報告
第3回	京都府	平成11年12月	龍谷大学・京都外国語大学	FD活動についての現状報告
第4回	福岡県	平成12年7月	西南学院大学	病める学生達の心身ケアについて
第5回	神奈川県	平成12年12月	神奈川大学	「著作権」についての理解
第6回	兵庫県	平成13年6月	甲子園大学	「大学事務の情報化」
第7回	静岡県	平成13年12月	東海大学海洋学部	「学生支援」をテーマに多角的に検証
第8回	愛知県	平成14年6月	金城学院大学	今後の学籍のあり方とは
第9回	東京都	平成14年12月	明星大学	入学前提教育の諸検討
第10回	京都府	平成15年6月	佛教大学	これからの大学職員像とは
第11回	東京都	平成15年12月	大東文化大学	学生のキャリア形成について
第12回	岡山県	平成16年6月	ノートルダム清心女子大学	学生のキャリア形成について(続)
第13回	東京都	平成16年12月	桜美林大学	大学職員としての問題解決について
第14回	熊本県	平成17年6月	熊本学園大学	個人情報保護法への対応について
第15回	大阪府	平成17年12月	大阪工業大学	高大連携の現状と課題
第16回	新潟県	平成18年6月	新潟国際情報大学	地域の中の大学
第17回	福岡県	平成18年12月	九州産業大学	これからの大学職員像を考える
第18回	東京都	平成19年6月	大正大学	高等教育のデザインと大学人の役割
第19回	広島県	平成19年12月	広島国際大学	これからの学生支援のあり方と大学職員の役割
第20回	静岡県	平成20年8月	10周年記念大会	大学自主防災論
第21回	京都府	平成20年12月	京都文教大学	私立大学「働き場」のメンタルヘルス
第22回	福岡県	平成21年7月	西南学院大学	『「カネ」と「教育」について考える』
第23回	東京都	平成21年11月	東京農業大学	『「カネ」と「教育」について考える PART 2』
第24回	岡山県	平成22年5月	就実大学	『大学職員力を考える』
第25回	愛知県	平成22年10月	東海学園大学	『大学職員力を考えるPART 2』
第26回	兵庫県	平成23年6月	大手前大学	『大学自主防災論』
第27回	東京都	平成23年12月	玉川大学	『大学職員の育成について考える ?国立大学の事例からの考察?』
第28回	福岡県	平成24年6月	九州国際大学	大学の使命 第1弾 『学生の質保証のためのカリキュラム』
第29回	愛知県	平成24年11月	中部大学	大学の使命 第2弾 『大学職員道』—大学を変える、職員が変える—
第30回	大阪府	平成25年6月	追手門学院大学	大学の使命 第3弾 『学士課程答申以降の大学改革に果たす職員の役割』
第31回	東京都	平成25年12月	国士舘大学	大学の使命 第4弾 『おちこぼれ大学職員』、『ワールドカフェ』

2つのごあんない

1. 6月28日(土)の宿について(手配します。6月10日締め・先着20室)

会場校・懇親会会場・地下鉄などのアクセスに便利な宿を20室確保しております(天神地区)。1泊朝食付きで8,000円です。ご希望の方は、申込みフォームへ記載してください。取りまとめて手配いたします。なお準備の都合上、6月10日までに申し込み済の方を対象とさせていただきます。(パックや前日入りなど、ご自身で手配される方もこの宿の情報をぜひご参考にしてください。)

ホテルアセント福岡 (1泊朝食付き8,000円 研修受付時に徴収/チェックイン各自)

<http://www.hotel-ascent.com/>

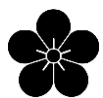
〒810-0001 福岡市中央区天神 3-3-14 092-711-1300

2. 6月29日(日)のオフショナルツアーについて

研修会の翌日は、太宰府へのツアーを計画しています。前日にしっかり研修で勉強したことを、学問の神様への誓いで仕上げるのはいかがでしょうか。



オフショ^{いにしえ}ン情報交換会(古を知る)太宰府天満宮ほか



開催日 : 平成26年6月29日(日)

参加費 : 約4500円/1人※ 昼食代込み

集合解散 : 集合場所: ホテルアセント福岡ロビー

集合時間: 9時頃

解散時間: 15時30分頃・博多駅

旅程 : 貸し切りバスもしくは、西鉄電車「旅人」で太宰府へ。参道で名物梅ヶ枝餅をたべながら、天満宮参拝、国立博物館などを散策。その後昼食会場へ移動します。戻りは、貸し切りバスもしくは電車や博多駅直行バスを利用して15時半ごろ博多駅解散予定です。

(※参加人数により往復の交通手段や、行程内容変更の可能性あり。参加予定の方には、1週間までにメールでご連絡の上、最終参加費をお知らせいたします。)

【その他】

*必ず研修会参加申し込み時と同時にお申し込み下さい。参加費は当日徴収します。

*交通事情・天候によりスケジュールが遅れる場合がありますので、新幹線・飛行機をご利用の方はご注意ください。(最終出発時刻まで、地元職員で都合がつく者がおつきあいいたします。)

太宰府天満宮(だざいふてんまんぐう)は、福岡県太宰府市にある神社。旧社格は官幣社で、現在は神社本庁の別表神社。神紋は梅紋である。菅原道真(菅原道真公、菅公)を祭神として祀る天満宮の一つ(天神様のお膝元)。初詣の際には九州はもとより日本全国から毎年200万人以上の参詣者がある。現在、京都の北野天満宮とともに全国天満宮の総本社とされ、また菅公の霊廟として篤く信仰されている。(wikipedia.org)

